

(別表) 審査項目

評価項目		評価事項		評価の視点		配点	評価基準・配点				
提案者に対する 評価	事業者			過去５年間に於いて本業務と同種又は類似業務の実績があるかどうか。 ※同種業務（既存建築物のZEB化改修に関する受注実績）を優位に評価する。 ※国、地方自治体からの受注実績を優位に評価する。 ※ZEBプランナーとしてZEB化に関する業務を行った実績を優位に評価する。	10	A	B	C	D	E	
						10 ～9	8 ～7	6 ～5	4 ～1	0	
	予定技術者			管理技術者の実績　過去５年間に於いて本業務と同種・類似業務に従事した実績があるかどうか。 ※同種業務（既存建築物のZEB化改修に関する受注実績）を優位に評価する。 ※担当技術者であっても評価の対象とするが、管理技術者を優位に評価する。 ※管理技術者とは、業務を技術面において統括した立場で従事したものを示す。 ※国、地方自治体からの受注実績を優位に評価する。	20	A	B	C	D	E	
						20 ～17	16 ～13	12 ～9	8 ～1	0	
	業務実施体制			本業務を確実に遂行するための人員体制が整っているか。 建築・設備担当者の配置など、適切な有資格者の配置となっているか。 協力会社がある場合、業務遂行にあたり役割分担が明確となっているか。	10	A	B	C	D	E	
10						8	6	4	0		
特定テーマに対する 提案	特定 テ ー マ 1	①	実施方針	業務の理解度	10	A	B	C	D	E	
		10	8	6		4	0				
		②	検討フロー	検討フローの妥当性	10	A	B	C	D	E	
		10	8	6		4	0				
		③	業務スケジュール	業務スケジュールの妥当性	10	A	B	C	D	E	
		10	8	6		4	0				
	特定 テ ー マ 2	①	省エネ改修の計画検討の方針	前提条件、検討課題等の整理	10	A	B	C	D	E	
		10	8	6		4	0				
		②	具体的な改修提案	省エネ改修のための工法選定方法	10	A	B	C	D	E	
		10	8	6		4	0				
		③	ライフサイクルコストの視点からの経済性比較	経済比較の評価	10	A	B	C	D	E	
		10	8	6		4	0				
合計					100						

評価基準		評価の目安
A	特に優れている	要件を満たしており、本市の期待を大きく上回るレベルの提案である
B	優れている	要件を満たしており、本市の期待を上回るレベルの提案である
C	普通	要件を満たしており、本市の期待するレベルの提案である
D	劣っている	要件は満たしているが、本市の期待を下回るレベルの提案である
E	不足している	要件を満たしていない（提案がない場合を含む）